

比婆山連邦・御陵・立烏帽子山・山行記

～広島県内一のブナの原生林に包まれた神話の山

日程：2019年9月9（月）・10日（火）

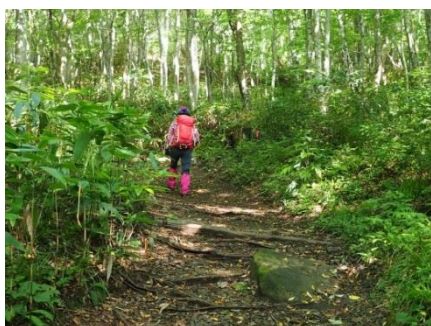
ルート：県民の森～出雲峠～烏帽子山～比婆山～池の段～県民の森

比婆山連邦は広島県の北東部、島根県との境にあって、県民の森の六の原を中心に1200 ㍎級の山々が連なっている。その中心的な存在として比婆山・御陵がある。以前、御陵は「美古登山（みことやま）」ともよばれていた。1971年に県民の森が建設され、初心者でも歩ける遊歩道やキャンプ場施設が整備されている（分県登山ガイド・広島県の山・山と渓谷社発行より参照）。

2019年9月9日（月）午後6時30分京都駅を出発する。いつものロッジに宿泊した。そのロッジで女性の宿泊者は私一人であったが、わざわざお湯張りしてくれたことに感謝である（設備として、大きいお風呂と小さいお風呂がある）。入浴後いつものように軽く乾杯して就寝した。

今回私が山行した理由は、ブナの原生林であること・植生が豊かであること、そして俗っぽい『ヒバゴン』というゆるキャラになっていることであった。その結果、期待通りであった。「何故広島山」と言わずにぜひ訪れてほしい。写真を見ていただければわかるように、下草がしっかりしている。私の大好きなサラシナショウマが「でかい（大きい）」、歓声を上げずにいられない。アップダウンの少ない登りやすい山であり、山頂に呆気なく到着してしまうのは意外であったが、これもよしである。写真はMさんより提供していただいた。

記録・KUSUMI



県民の森



烏帽子山



ヤマジノホトトギス



サラシナショウマ



ブナ林



ブナと私



キバナノアオギリ



モジジハグマ



山頂で集合写真



比婆山・御陵